

第14期 保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修募集要項

1. 研修の目的

保健医療分野で特化される力量を獲得し、他機関・他職種との連携が図れ、管理能力を有する熟達したソーシャルワーカーを養成することを目的とします。

2. 実施形態

主催：公益社団法人 日本医療社会福祉協会 公益社団法人 日本社会福祉士会

3. 研修期間

2017年8月～2018年8月（1年1ヶ月間）

4. 受講対象者

- ・日本医療社会福祉協会コース
認定医療社会福祉士を取得している者。または、社会福祉士の資格保有者であり、次の①および②を満たしている者
- ・日本社会福祉士会コース
日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属している正会員（以下、都道府県社会福祉士会正会員）であって、次の①および②を満たしている者

①ア)～エ)のいずれか1つを満たしている者

ア) 保健医療分野における相談援助実務経験が8年以上であること

イ) 日本医療社会福祉協会の専門講座または基幹研修Ⅱを修了していること

ウ) 日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎課程を修了している者

日本社会福祉士会の旧生涯研修制度の適用対象者で共通研修課程修了申請を1回以上している者

※2017年4月1日～6月30日の申請による見込者含む。6月30日（消印有効）までに申請してください。

申請書には「保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修の受講申込中」とのメモ書きをしてください。

エ) 都道府県社会福祉士会正会員で都道府県社会福祉士会からの推薦がある者

※日本社会福祉士会から会員証が発行されている者が都道府県社会福祉士会正会員となります。

②保健医療機関でのソーシャルワーク実践事例または、保健医療機関とのソーシャルワーク連携事例3例を提出できること（事例は、あくまでも受講要件として課すものであり、研修・スクーリング等でのスーパービジョン、事例検討に用いるものではありません。）

5. 定員

50名

6. 受講費（テキスト代は含まず）

都道府県社会福祉士会 正会員

日本医療社会福祉協会 正会員・賛助会員（個人）

通信教育費用 48,000円 スクーリング費用 34,000円

日本医療社会福祉協会 賛助会員（団体）・非会員

通信教育費用 72,000円 スクーリング費用 52,000円

※テキストは「改訂 保健医療ソーシャルワーク実践」第1巻～第3巻を用います。受講決定後にお送りするテキスト購入用紙で中央法規出版（株）に申し込まれた場合は定価の1割引でご購入いただけます。

※スクーリング受講費には受講時の交通費、宿泊費、食費等は含まれておりません。

7. 研修方法等

通信研修（課題レポート）とスクーリング（2泊3日）

8. 研修の位置づけ

本研修の「日本医療社会福祉協会コース」は、（公社）日本医療社会福祉協会の認定医療社会福祉士認定資格取得ポイントの対象です。

本研修の「日本社会福祉士会コース」は、（公社）日本社会福祉士会の生涯研修制度において、生涯研修制度独自のものの2.5単位となります。旧生涯研修制度の経過措置対応は、2016年度修了分の研修単位であるため、本研修は旧生涯研修制度の経過措置対応の研修単位には、適用できません。

9. 申込期間

2017年4月17日（月）～6月16日（土）

10. 申込方法

日本医療社会福祉協会ホームページ（URL: <http://www.jaswhs.or.jp/>）の「研修情報」の専門研修の受講申込書フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。（webでの申込ができない場合は日本医療社会福祉協会事務局までご連絡ください。） 申込を受付け次第、事例の提出方法についてご連絡いたしますので、事例を提出してください。事例の提出をもって正式な受講申込みとさせていただきます。

都道府県社会福祉士会からの推薦は、所属する都道府県社会福祉士会にお問い合わせください。（推薦書の様式は日本社会福祉士会の事務局月報3月号に掲載されています。）

11. お知らせ

- ・「日本医療社会福祉協会コース」と「日本社会福祉士会コース」は、受講対象者の要件は異なりますが、教育内容、学習方法は同じです。
- ・事業の実施主体は日本医療社会福祉協会です。
- ・受講開始後のコース変更はできません。

〈研修内容〉

●通信

	《科目名》
科目群 1	○ 保健医療分野のソーシャルワークの歴史と動向 ○ 医療と社会・経済 ○ 医療機関の機能とソーシャルワーク
科目群 2	○ 医の倫理とソーシャルワーク ○ 生活障害とソーシャルワーク ○ 連携・協働
科目群 3	○ 実践の評価・記録 ○ 組織と業務管理 ○ 保健・医療・福祉関連法規・制度

●スクーリングの目標

スクーリングでは、通信教育で学んだことを踏まえて、演習で養成及び力量確認を行う。各分野に共通する熟達したソーシャルワーカーとして以下の①～⑤の価値・知識・技術を身につける。

●スクーリングの内容（予定）

【講義】 医療制度・政策に関する講義 社会福祉に関する講義 調査・研究に関する講義 トピックス 【演習】 演習を通して、次の事項について修得します。 ①価値、倫理、権利の理解 ②アセスメント能力・技術 ③面接技術、コミュニケーション技術 ④実践研究能力（記録、評価） ⑤プレゼンテーション
--

12. 研修日程（概要・予定）

年・月	内容	備考
17年8月	第14期研修開始 第1学期（科目群1）	研修案内送付
17年9月～10月		課題・レポートの提出（科目群1）
17年11月～18年1月	第2学期（科目群2）	課題・レポートの提出（科目群2）
18年2月～4月	第3学期（科目群3）	課題・レポートの提出（科目群3）
18年5月～7月	第3学期レポート評価作業	スクーリング案内/申込み
18年8月	スクーリング（2泊3日） 第14期研修終了	*第14期スクーリングは関東地区にて開催予定です

《問合せ先/申込先》 スクーリングプログラム等、詳細は下記ホームページをご覧ください

公益社団法人 日本医療社会福祉協会 事務局 専門研修担当

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷チンゴビル2F TEL: 03-5366-1057 FAX: 03-5366-1058

E-Mail: jaswhc@d3.dion.ne.jp URL: <http://www.jaswhs.or.jp/>